

北穂高岳 山行報告

【山城】 北アルプス南部

【日時】 5/12(夜)～5/15

【参加者】 C L 富樫(正) S L 前田 佐藤 小宮山 宮城(記録)

【山行タイム】

5/12 バスタ新宿 22:25～5:30 上高地バスターミナル

5/13 上高地 6:10→6:55 明神 7:10→8:05 新村橋 8:20→9:05 横尾 9:45→10:50
本谷橋 11:15→14:10 涸沢テン場 20:00 就寝

5/14 4:30 起床 テン場 6:45→9:40 北峰→10:30 南峰→滑落停止訓練→14:00 涸沢
テン場 20:00 就寝

5/15 4:30 起床 テン場 7:00→9:10 横尾 9:30→10:20 徳沢 10:50→11:30 明神
11:45→12:30 上高地 上高地バスターミナル 15:00～バスタ新宿 20:45

【山行報告】

5/12(木)

今回は、アルピコ交通の「さわやか信州号」で上高地を目指す。

4月にOPENしたばかりのバスタ新宿。

先に到着してたKちゃんに寝酒の調達をお願いすると、コンビニ一つないとの事。

飲ん兵衛に優しくないターミナルの様だ。

新宿駅構内で缶チューハイを手に入れて乗り込む。

行きはグリーン車にしたので装備やシートは快適だったが、車内の温度が高め設定であまり眠れなかった。

5/13(金) 快晴

手荷物預かり所にお風呂セットを預け、上高地を出発。

崖が崩れて明神～徳沢が通行止めとなっており、明神橋を渡って梓川の右岸を進む。

ニリンソウが可愛らしく咲いているが、初の20kg超えザックを背負う私には愛でる余裕がない。



横尾でみんなが荷物を分担してくれた、
ありがとう。

昨年よりも更に積雪の少ない今年は、本谷橋を渡ってしばらく過ぎるまで夏山みたいだった。

暑さが疲労を蓄積させる。

私の荷物を分担後も元気なハイパー3人組を前方に見上げ、CLと私は長く続く涸沢カールをひっそり寄り添う老夫婦の歩み。

「ゆっくりでいいから、止まらずに行こう」CLの励ましに

「私をここに埋めて下さい」と言いかけては、開いた口にグズグズに腐った雪を含む。

私のペースダウンで、計画より1時間遅れの涸沢到着。

翌日の下見に行かれなくなり、予定変更を余儀なくされる。

みんな、ごめんなさい。

気分を切り替え、テントを設営してから涸沢ヒュッテのテラスへ。

名物のおでんはインスタントだったが、生ビールも景色も最高でくつろぐ。

醤油味の豚汁(絶品!）、炊込みご飯の夕飯をお酒と一緒に堪能した。



5/14(土) 快晴

当初の目的だった東稜バリエーションルートを目撃し、北穂高沢の雪渓を直登する。
本日も良いお天気。朝は雪がしまっていて、アイゼンが効いている。
黙々と足を運んでいると、

北
峰
山
頂
に



槍ヶ岳をはじめ、常念岳、大天井岳、燕岳、見渡す限りの山々すべてが美しくそびえる。
絶景を楽しんでから南峰へ向かうと、雪解けで岩が崩れやすい状態になっており
CLの判断で下山となる。

まだ11時前。SLが「何か遊んでいこうよ」と提案し、斜面で滑落停止訓練を開始する。
スタンディングアックスビレイに初挑戦の私は、1回目は滑落役と一緒に滑落・・・。

「一発で止めようとせず、ロープを出しながら止めるの」がコツらしい。
SLのアドバイス通りに練習すると「しゅる、しゅる、しゅる、しゅるるる・・・」
止められた！！

うん、こーゆー事なんだね。と納得した背中にロープ跡が勲章の样についていた。
下山後は、涸沢小屋へビール遠征。



本日もがっつり飲んで、夕飯のポトフとミートスパを美味しく頂いた。

5/15(日)

気象条件よりモルゲンロートが期待されたテン場は、カメラを構える人達でいっぱい。

我々もワクワクしながら待ったが、本日は不発の模様だ。

イカも餅も焼いたSさんの網は、今朝も大活躍。

パリパリのフランスパンに、蜂蜜&バターの素敵朝食の後、下山を開始する。

途中、片足が埋まった男性を掘り起こして、往路は通行止めだった徳沢でソフトクリームに舌鼓。
一番楽しみにしてたSLのソフトクリームが地面に落ちるハプニング
(1秒ルールで拾い戻した！)もあったが、無事に上高地へ到着。
上高地ホテルのお風呂で汗を流し、信州そばの昼食後、再び「さわやか信州号」で帰葉した。
3日間、毎日天候に恵まれ、本当に本当に楽しい山行でした。
雷鳥リーダー、ハイパー3人組のみんな、ありがとうございました。



いつか挑戦！？ゴジラの背

不発のモルゲンロート



帰路で愛でたニリンソウ



ハプニング後の SL、お疲れ様でした